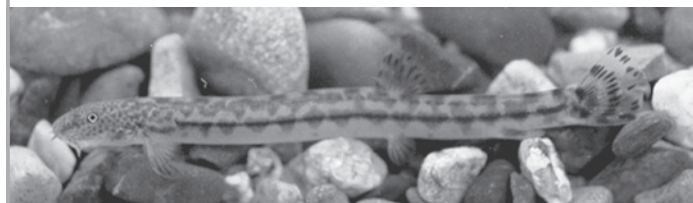


# 大切な自然

パートII

甲賀市内の大切な自然が存在する地域について紹介します

●第6回●  
土山町徳原  
～前野付近の野洲川



〔写真右上〕丸石の多い野洲川(岩室橋から上流の風景)  
〔写真左上〕ユキワリイチゲ 〔写真下〕アジメドジョウ

市民の皆さんには、見慣れた“野洲川”の風景ですが、多くの地域で見られなくなった豊かな自然のある川です。今回は、土山町の徳原～前野付近の野洲川を紹介します。

土山町徳原の鹿深大橋から野洲川を眺めると、川や川岸に、10～30cmサイズの丸い“石コロ”が多いことに気づきます。この石コロは、増水時に水の力で動きやすいため、石の間に砂や泥が溜まらず、川岸に生える草も無い石コロの世界が形成されたのです。一見すると寂しい風景ですが、これこそが、付近の野洲川の本来の生態系です。

川の中には、石コロの隙間に潜り込んで生活する希少な魚、アジメドジョウやアカザが多く、川原には石にそっくりの色のカワラバツタが見られます。前野の瀧樹神社の裏手には、野洲川に降りる階段があり、野洲川の自然や生き物を観察しやすい場所です。

また、瀧樹神社の森は、古くから自然が守られており、早春に咲く見事なユキワリイチゲの群落（滋賀県指定希少野生動植物種として条例で採取が禁止される）が、市内で唯一見られます。さまざまな形のカタツムリが何種類もすむ森です。

4月の休園日 7日(月)、14日(月)、21日(月)  
28日(月)、30日(水)

みなくち子どもの森自然館  
☎ 63-6712 FAX 63-0466

## 甲賀市文化協会連合会文芸欄

今回はあいの土山文化協会からお寄せいただきました。

### 山内俳句教室

- ・ 嬰に還る年ぞ紅さす小豆粥 きくじ
- ・ 浮世絵を背に藪椿活けられし 好子
- ・ 蠟梅の香に誘われて庭にたつ 久枝
- ・ 豆撒きの声張り上げし双児かな みちゑ
- ・ 春めくや開きしままの小抽斗 道夫

### もつく会

- ・ 客去りし後の淋しき蜜柑むく 奥村 露子
- ・ 一輪をひらく気位寒椿 松山多津子
- ・ 石佛顔みなゆがみ寒の月 田村 勝子
- ・ 春風や一の鳥居は駅の前 福永 昭子
- ・ 雪降るや時の止まりし窓の外 福井 真理
- ・ 追伸の手書き嬉しき年賀状 藤田 恭子
- ・ 早春や光の波へ胸はだけ 大西多喜男
- ・ 墨はじく金地めでたし筆初め 前川 掬慈

次回は6月1日号、水口町文化協会の予定です。